

出雲商工会議所報

2023
December
No.673

12

令和5年12月10日発行(毎月1回10日発行)

出雲

I Z U M O

Contents

- 2 出雲市への要望と回答
- 16 健康経営特集 株式会社 丸三



表紙: ディオッサ出雲FC 浅海 早希 選手

快適住環境の創造

福間商事株式会社

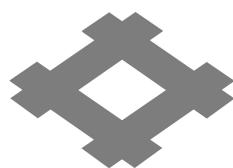
本 社：島根県出雲市長浜町1372-8 〒693-0043
TEL (0853) 28-8111 (代表)

松江支店：松江市竹矢町1770 〒690-0023 TEL (0852) 38-8255

浜田支店：浜田市治和町イ120-1 〒697-1326 TEL (0855) 24-7655

創業大正元年

“おいしいね”を今日も明日もこれからも…



株式会社 **井ゲタ醤油**

〒693-0054 島根県出雲市浜町1070番地

TEL 0853-21-1300 FAX 0853-21-1317

<https://izumo-igeta.co.jp>

ITシステム・アプリ開発 データ入力・集計・分析 Webサイト製作
豊富な経験で培ったノウハウを活かし、IT技術で人・地域・未来をつなぐ！



株式会社

島根情報処理センター

〒693-0001 島根県出雲市今市町321-3



TEL: 0853-21-4674

FAX: 0853-21-4767

URL: www.sjc-inc.co.jp

Mail: sjc@sjc-inc.co.jp

Contents

2 出雲市への要望と回答

- 9 会議所の動き
- 10 青年部／女性会だより
- 11 第23回 会員親睦ボウリング大会開催報告
- 12 令和5年度 中心商店街通行量調査結果
- 13 中小企業相談所コーナー
- 14 四半期景況調査報告
- 15 出雲市経済動向調査報告（11月期）

16 健康経営特集 株式会社 丸三

- 18 会員情報
- 19 新入会員さん
- 20 ITを事例からひも解く

21 中小企業でも簡単に導入できる自動化システム（RPA）活用ガイド 【第5回】RPA、AI導入における注意点と課題

- 22 働きざかりの健康づくり情報
- 23 漢字詰めクロスワード／ベストセラーランキング
- 24 インフォメーション



いずもっち しょうこりん
出雲商工会議所
PRマスコットキャラクター



表紙紹介

ポジション MF あさうみ さき 浅海 早希

事業所名 株式会社イーグリッド

代表者名 小村 淳浩

住 所 出雲市常松町526

業務内容 ソフトウェア開発・Web制作・デジタルマーケティング事業。

社長・同僚から一言 普段は穏やかな浅海さんですが、試合では縦横無尽にフィールドを駆け回り、果敢にゴールを狙います。選手としての真剣な表情・チームメイトとの楽しそうな笑顔を見ていると、サッカーが心底好きなのが伝わってきます。

仕事とサッカーの両立は大変だと思いますが、浅海さんなら乗り越えて更に活躍すると信じています。これからも頑張ってください！

(表紙撮影/㈱スタジオいずも)

出雲市への要望と回答

中小・小規模事業者の発展と、よりよい地域社会の実現に向けて



9月29日(金)、出雲市商工団体協議会(出雲商工会議所・平田商工会議所・斐川町商工会・出雲商工会)は、出雲市並びに出雲市議会に対し、アフターコロナ対策をはじめ、地域課題の解決、市内中小企業者や小規模事業者の経営力向上等に向けて、各種要望を行いました。

これに対し、11月2日(木)付けで回答がありました。

回答の内容は次のとおりです。(■が当協議会からの要望事項)

※要望内容については、所報11月号に詳細を掲載しています。

1. アフターコロナにおける総合支援策

(1) アフターコロナにおける消費喚起策の実施について

国において、補正予算による経済対策の実施が検討されており、国・県の財源を含めた施策の動きをみながら、市内の経済の状況を踏まえ、必要な対策を行っていく考えです。

(2) コロナ融資の元本返済にかかる支援について

コロナ禍に対応した無利子・無担保融資の借換を対象とした保証料補助の増額については、市内の事業者の返済状況をみながら、検討していく考えです。

(3) エネルギーコスト低減に向けた施策について

本市では、電気料金の高騰対策として、国の交付金を活用し高圧及び

特別高圧電力を使用している中小企業者等を対象に給付金支給制度を実施しています。物価高騰が長期化する中、国において、補正予算による経済対策の実施が検討されており、その動きを注視し、必要な対策を行っていく考えです。

2. まちづくりの推進

(1) 中心市街地活性化策に対する支援

昨年9月に策定した出雲市総合振興計画「出雲新話2030」の「エリア別将来像」の一つに、「中心市街地形成エリア」を掲げており、あらゆる都市機能の集積を生かし、地域経済、医療・福祉、行政の中心となつて市内の各拠点をつなぐまちづくりを計画的に進めていくこととしています。

都市計画マスタープランの策定にあたっては、「出雲新話2030」

はもとより「出雲市地域公共交通計画」など各種計画との整合性を図りながら、中心市街地をはじめ、地域の特性を生かした土地利用の方向性を検討してまいります。

本市においても、将来、人口減少、高齢者の増加、市街地の拡散によって、生活を支える医療、福祉、商業等の機能の低下や地域経済の衰退、行政コストの増大などの状況が考えられ、持続可能なまちを維持することが困難となるおそれがあるため、新たな都市計画マスタープランでは、国が掲げるコンパクト・プラス・ネットワークを意識した都市構造を検討する必要があると考えています。

(2) 東部都市拠点地区の活性化に対する支援

民間の大型宅地開発に関し、本市においては、組合等が施行する土地区画整理事業について助成規程を設け、事業費等の支援を行っているところですが、これについては、用途地域内で1ha以上の区域等の助成要件はありますが、この助成制度を活用し、住環境の整った宅地の供給を図っていただければと考えます。

なお、具体的な事業計画ができた段階で市に相談があれば、事業者の立場に寄り添った適切な助言を行ってまいります。

(3) 高齢化、人口減少に対応した地域交通基盤の整備支援

市では、高齢者事故を少しでも減少させるため、各地区の交通安全対策協議会等の交通安全団体や警察と協力して、高齢者に対する交通安全教室やサポーター運動講習会等を開催しています。

また、運転免許の自主返納支援として、運転免許返納後に交付を受けることができる「運転経歴証明書」の提示により、特典やサービスが受けられる「交通安全協力店」を昨年度から募集しており、本年10月1日現在で58店の申込をいただいています。

今後とも地域一体となって運転に不安を感じている高齢運転者や自主返納者に対する支援を行ってまいります。

公共交通機関の利便性向上については、本年1月に策定した「出雲市地域公共交通計画」に基づき、高齢者が利用しやすい新たな地域内交通の導入を図るため、本年9月から佐田地域において、ドアツードアの定額乗合交通の実証運行を開始しました。この実証運行の効果の検証を行い、他地域への導入検討を進めてまいります。

また、路線バス事業者と生活バスとの連携を図り、バスダイヤの見直し等を含めた公共交通機関の利便性向上の具体化に向けても検討していきます。

(4) 吉兆館前交差点から旧大社駅までの道路並びに周辺駐車場の整備

吉兆館前交差点から旧大社駅までの無電柱化と通りの美装化については、吉兆館前交差点部において県街路「北荒木赤塚線」との調整が必要箇所があります。このことから、県が整備を進めている「神門通り線2工区」の進捗状況及び「北荒木赤塚線」の整備時期を注視し、検討したいと考えています。

また、出雲大社周辺の駐車場については、この地域がさらに魅力的なエリアとなるよう、交通渋滞対策はもとより、大社地域全体のまちづくりの視点から前向きに検討を進めていく考えです。

(5) 外国人が住みよいまちづくりの推進

① 外国人労働者の配偶者の就労支援、地域との交流の場の設置など、コミュニティサポーター支援

外国人の就労支援については、外国人向け求人情報誌の発行、外国人対象の合同企業説明会の開催や、県と連携して、東部高等技術校において定住外国人向けに日本語指導を含めた職業訓練を実施しています。また、外国人労働者の円滑な受入れ促進のため、企業向けの雇用セミナーや島根労働局と連携し「外国人就労・定着支援研修」を実施しています。さらに、本年度からは、就労後も日本語を学べるよう、外国人を雇用している企業に向いての日本語研修を実施しているとあります。

外国人住民の集住地域において

は、外国人はコミュニティセンターや自治協会を中心に日本人住民と共に地域活動に参加されているところとあります。

NPOやボランティアなどの民間団体において実施される交流活動や日本語教室については、引き続き、多文化共生推進や日本語教室運営支援の補助金を交付し、その活動を支援しています。

また、要望に応じ、コミュニティセンターや自治協会が作成するチラシ等の配布物の外国語翻訳を支援し、外国人住民の社会参画を促進しています。このほか、自治協会が地域の課題解決のための事業として実施する多文化共生事業等に対し、元氣！やる気！地域応援補助金を交付して、支援を行っています。

② 外国人労働者の子息等の教育環境の整備と学童保育の充実のための支援、運営助成金等の創設

外国人労働者の子どもたちで日本語指導が必要な児童生徒に対しては、これまでも様々な国からの受け入れをしており、来日直後は、日本語初期集中指導教室において、日本での学校生活にスムーズに移行できるように、基本的な日本語表現や学校での過ごし方等の指導を行っています。その後に、小・中学校において、きめ細かな日本語指導をしっかりと行っています。

また、将来の夢や目標を持ってもらうためのキャリア教育の取り組みも行っており、こうした支援を引き続き行っていきたいと考えています。

学童保育については、国籍にかかわらず入受入を継続して行っています。また、市が運営費を補助する社会福祉法人等が設置する児童クラブにおいても、同様に対応していただいています。さらに、各クラブにおいて、通訳者の配置や通訳ソフトの導入など、外国籍家庭への配慮を行っています。

③ 住宅の取得を検討している外国人への空き家バンク情報の伝達の円滑化

出雲宅建センターやNPO法人出雲市空き家相談センターと連携を図りながら、ブラジル国籍の外国人住民への情報提供に努めています。

なお、ブラジル国籍以外の外国人住民の相談事例等はほとんどない状況ですが、今後、必要に応じてパンフレットの多言語化などを検討します。

3. 交通ネットワークの整備促進

(1) 出雲縁結び空港利便性の向上についての関係機関への働きかけ

① 空港運用時間の延長と発着枠の拡

大を目指した、地元合意に基づく空港周辺対策の実施

島根県と連携し、地元と協議を行いながら、計画的に空港周辺対策事業を実施していきます。

② 有料化も含めた駐車場不足対策の至急実施及び立体駐車場の具体化等の検討

有料化も含めた駐車場不足対策については、県から出雲空港利用者利便向上協議会交通・駐車場部会の中で、今年度から協議を開始すると聞いています。

また、立体駐車場の整備については、市及び県市長会から県知事に引き続き要望していきます。

③ 空港の安全性をさらに向上させるための着陸帯の幅の拡幅等

県からは、現時点においては航空法上適合していることから着陸帯の幅を拡幅する考えはないと伺っています。県におかれては、安全性向上に向けた機能維持を図るため老朽化対策工事を計画的に実施し、適正に維持管理されています。市としても県に対し、引き続き適正な維持管理を行っていきよう求めていきます。

④ アフターコロナで搭乗客が増加傾向のJAL、FDAの現在の路線、便数の維持及び福岡便の利便性の向上、休便予定の仙台便、静岡便の早期再開

路線、便数の維持及び福岡線の利便性向上については、県と連携し、21世紀出雲空港整備利用促進協議会を通じて、JAL、FDAに対して要望していきます。

また、令和6年1月から運休となる仙台線、静岡線の早期の再開については、県と連携し、21世紀出雲空港整備利用促進協議会を通じてFDAに強く要望していきます。

⑤ アフターコロナの国際定期便の就航とインバウンド推進に向けて、台湾等を中心とした国際チャーター便の誘致

県においては、訪日客数及び県内の宿泊客数が多い、重点ターゲット国である台湾を始めとして、国際定期便の就航に向けて鋭意取り組まれていると認識しています。

市としても、国際便の就航が可能な範囲の東アジア、東南アジアのターゲット国・地域に対して、SNS等による情報発信や、ファムトリップツアーの催行を通じて認知度向上を図り、ツアー造成につなげる取組を進めてまいります。

国際定期便の就航に向けたチャーター便が就航する際には、21世紀出雲空港整備利用促進協議会を通じて、旅行商品の造成に対して支援します。

② 地域高規格道路境港出雲道路の建設促進について

8の字ネットワークの一部を形成する境港出雲道路については、昨年度、島根県が国に対して、未着手区間を国直轄事業で実施するよう要望されました。

これを受けて、本市ではこれまで県への要望を主体に行ってきましたが、本年度からは県に加え、国へも要望を行っています。本年夏には、島根県及び出雲市と松江市の官民で組織する期成同盟会が合同で、境港出雲道路の早期実現について、国及び県選出国會議員へ要望を行いました。

本年8月には、中海・宍道湖圏域が一体となって8の字ルートを推進するため、圏域市長会のメンバーが中心となって「中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議」が設立されました。本年11月には、この推進会議と島根県、鳥取県及びこれまで要望を行ってきた既存の期成同盟会など関係機関が一緒になって、8の字ルートの早期整備の要望を国に行う予定としています。

引き続き、機会を捉え、本市単独または中海・宍道湖圏域などの大きな枠組のなかで要望を行ってまいります。

③ 山陰自動車道スマートICの整備の働きかけ

山陰道スマートインターチェンジにつきましましては、「山陰道スマート

インターチェンジ設置検討業務」において、現在、斐川IC（出雲IC区間）で、整備が可能な箇所の選定、構造の検討及び山陰道へのアクセス性、救急医療機関への搬送、観光地への利便性等の整備効果を検証しているところです。

この業務の結果をもとに、市としての整備の可能性を検討し、国・県など関係機関と協議を行ってまいります。

④ 高速鉄道整備に向けた運動の展開

山陰新幹線・伯備新幹線の誘致活動の取組については、例年、市からの要望に加え県市長会を通じて国へ要望しており、今後も引き続き要望していきます。

また、整備計画路線が相次いで開業する中、次の整備計画路線への格上げに向けた半世紀ぶりの好機であるため、関係地域・関係機関が一丸となって取り組む必要があると考えています。

4. 安全・安心なまちづくりの推進

① 市内企業への優先発注と働き方改革に留意した発注等

本市が発注する各種業務等に際しては、引き続き市内企業へ優先的に発注し、市内企業が平等に入札機会を得られるようにします。

第84回国民スポーツ大会・第29回

全国障害者スポーツ大会（鳥根かみあり国スポ・全スポ）に係る施設も含め、市所有の施設の整備・改修があれば、入札制度に基づき、適正に対応します。

また、働き方改革に資するため適正な納期となるよう、早期発注や発注時期の平準化に努めます。

業務等の発注については、最新の価格を使用して予定価格を設定します。

②新内藤川の河川改修の早期完成

新内藤川水系の河川については、県において国土強靱化予算を活用して本改修が進められています。本市としても、県に対し本改修が早期に完成するように最重要要望項目に位置づけ要望しています。

市河川においては、県河川の本改修の進捗状況や整備効果を見極めながら、雨水処理の検討を行っていきます。当面は、適切な維持管理に努めるとともに、市街地の浸水対策については、令和3年7月の大雨により浸水被害が顕著であった今市町や塩治町において、本年度、浸水対策の実施に向けた測量設計業務に着手しています。今後、これらの地区に続き、浸水被害が顕著であった他地区においても、優先順位を付けて順次対策の検討を進めていきます。

③市街地、海岸部、山間部の大雨災害に伴う治水・治山対策の早期推進

市街地及び谷あいの中小河川の治

水対策については、日常的な維持管理はもとより災害時の対応も含めて、関係機関が連携して取り組んでいきます。

治山対策については、県が実施する治山事業と連携し、地元の要望も伺いながら、国土保全を図る森林整備に取り組んでいきます。

④産業廃棄物最終処分場の新たな建設に向けた働きかけ

現在、県において新たな管理型産業廃棄物最終処分場の整備に関する検討が進められており、候補地の絞り込み作業が行われていると伺っています。市としては、引き続き県の動向等状況を注視しながら、必要な対応について判断していきたくと考えています。

5. 観光振興

①3つのプロジェクト（日本遺産「日

が沈む聖地出雲」、鳥根半島・宍道湖中海ジオパーク、国立公園満喫プロジェクト）の着実・効果的な推進
日御碕エリアでは、3つのプロジェクトに関わるビクターセンター、遊歩道、展望台、スロープといった一連のハード整備を終えたところでは、

今後は、トレッキングやジオサイトガイドツアー、クルージングによるジオサイト体験、日御碕神社にお

ける神楽公演などの自然と歴史の魅力を感じる体験型プログラムを充実させるとともに、地域と連携して、これらの事業が持続可能なものになるよう、人材育成を図ってまいります。

また、日御碕から菌の長浜を經由し多伎地域に至る海岸沿いの道路については、新たな観光ルートとなるよう取り組みます。令和6年度に予定される山陰道「出雲くも伎」間開通を見据え、出雲市日本遺産推進協議会において地域の事業者の皆様とともに検討を進めるほか、自転車による観光の可能性についても探っています。いずれも、民間の取組と一体となって進めていくことが重要と考えています。

②出雲空港及び出雲大社からの観光周遊ルートの創出について

観光周遊の促進については、本年度設置した「新たな観光戦略」庁内推進本部において「観光交通ワーキング」を置き、地域ごとの公共交通の現状と観光施設の立地状況に応じた対応を検討しているところです。平田地域では、一畑薬師、鰐淵寺、韓竈神社など駅から離れたスポットが多く、一畑電車を軸に、これらを結ぶ交通手段の確保が課題と捉えています。

こうした中、本年11月から雲州平田駅において民間によるカーシェアの実証事業が始まりました。今後も引き続き、「観光周遊タクシーうさ

ぎ号」などの観光交通の活用や、タクシーなど限られた交通資源を効率的に共有するしくみなどを検討していきます。

ご提案いただいた出雲空港と平田地域を結ぶ公共交通手段の整備について、実験運行を行うためには、利用者の確保が必要であり、地域を挙げての取組となるよう機運の醸成や、雲州平田駅などで降車したくなるコンテンツの充実・プロモーション、周遊手段の確保が不可欠です。今後、これらの課題については、貴団体や交通関係者と連携して実現に向けて検討していきたくと考えています。

なお、周遊マップについては、市や観光協会など各団体で作成しているものが複数あるため、まずはそれらを整理、調整しながら、市全体として、統一感のあるマップづくりを検討していきたくと考えていますので、その折にはぜひご協力お願いいたします。

③インバウンド促進に向けての施策展開

市では、2025年大阪・関西万博を見据え、SNS等を利用した広告配信により市のホームページに誘導するデジタルマーケティングや、国際交流員によるSNS情報発信などにより、出雲への興味・関心を高め、来訪につながるよう取り組んでいます。

また、今後増加を期待している外

6. 中小企業への支援

(1) 産業・観光のデジタルファーストの取組み

本市においては、今年度においてもデジタル化促進支援事業補助金を実施しており、中小企業のデジタル化・業務効率化を支援しているところです。ロボット等先進機器の導入に関して、国のものづくり補助金、事業再構築補助金等、活用できる補助制度があることから、まずは、それらを活用していただくよう周知に努めます。

(2) 地域内経済循環の推進

市では現在、デジタル地域通貨の導入について情報収集を進めており、先進地視察などを行っているところです。既に貴団体との情報交換も始めたところであり、昨年度実施されたワーキンググループの実証事業の結果を一つの検討材料としながら、引き続き情報収集や研究を進め、導入の可能性を探っていきます。

(3) ゼロカーボンシティへの挑戦

本年3月に「出雲市環境総合計画」を策定し、地球温暖化対策の重点取組事項として、「省エネルギー対策」「再生可能エネルギーの導入」を掲げています。そのための施策として、環境省「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）」の

選定を受け、本年度から民間事業所への支援として太陽光発電設備・蓄電池設備・電気自動車・充電設備の導入補助制度を開始しており、省エネ設備導入補助についても、令和6年度からの支援策を検討しています。

また、国の各種補助制度についての情報共有にも努めていきます。

脱炭素社会実現に向けた再生可能エネルギー導入拡大については、昨年度、市内の再生可能エネルギー（太陽光発電及び太陽熱、風力、地熱、小水力、バイオマス）のポテンシャルを調査し、その結果をHPに公表することで再生可能エネルギー事業者への周知を図っています。

関心を持った事業者からは問い合わせもいただいております。河下港周辺も候補地の1つとして、将来的には、地域資源を活用した新たな再生可能エネルギー事業者の誘致につなげていきます。

(4) 旅客自動車運送事業への支援

公共交通（バス、タクシー）の充実を図るためには運転手確保が喫緊の課題であり、本市においても運転手不足による路線バスの減便やタクシー不足が顕在化しており、その対策は急務だと認識しております。

県においては、本年10月24日に「中山間地域をはじめとした島根の生活交通を考えるプロジェクトチーム」を立ち上げ、運転手の処遇改善など諸課題に対する対応策について、全

県で検討を進めて行くこととなりました。

市としては、交通事業者との連携により、運転手確保に向けた支援を推進するとともに、事業者が実施する労働条件改善への支援を、県市長会を通して、国、県に対して要望しています。

また、物価高騰対策については、これまで国、県とともに燃料費の一部を支援してきました。引き続き、国、県と連携して必要な支援を検討していきます。

なお、求職者、事業者向けの二種免許の取得費用支援については、既に国及び島根県旅客自動車協会で実施されており、市としてそれら制度の周知を図ります。

(5) 貨物運送事業への支援

物流業界の2024年問題に伴い、輸送能力の低下による荷物の配達遅れや運送・物流企業の売上減少、トラックドライバーの収入減少、荷主企業の輸送経費の負担増などが懸念されます。国においては、物流業界の2024年問題も含め、今年度補正予算による経済対策の実施が検討されています。一方、県では物流の実態調査をはじめ、普及啓発セミナーなどに取り組まれています。これらの県の動向や県の実態調査の結果を踏まえ、必要な対策を行うていく考えです。

(6) スタートアップ企業への支援

外国人観光客に対応するため、ピクトグラムの利用や外国語表記（複数言語）の普及促進を図っています。キャッシュレス化推進については「出雲市中小企業者等物価高騰対策デジタル化促進支援事業補助金（商工振興課）」、「WiFi環境整備」については「出雲市外国人観光客誘致のための環境づくり推進事業補助金（インバウンド推進課）」を留意し、事業者の取組を後押ししています。さらに、飲食店の多言語でのメニュー表記については、多言語メニュー作成支援サイト「EAT島根」（島根県）が、アレルギーやハラル対応の表示にも対応するなど一定の支援施策が用意されていますが、実際の対応については今一歩進んでいないと感じています。

こうした現状を踏まえ、事業者の皆様に向けてのセミナーや訪問講座を開催して、インバウンド受入の機運を高めていくとともに、外国人住民を含め外国人の方々にも出雲の食を楽しんでいただけるよう、店舗の対応メニューを貴団体とも相談しながら作成するなどして、普及に向けて連携を図りながら集中的に取り組みたいと考えています。

なお、交通のICカード化については、航空機、JR、一畑バスで対応されているほか、空港連絡バスや一畑電車の一部の駅では券売機で対応されるなど、交通事業者による取組が進んでいます。

国においては2022年をスタートアップ元年として、各種施策を展開しています。本市としても、就職・UIターンの受け皿として、新たなビジネスを生み出すスタートアップ企業の誕生は期待するところであり、そのためには、持続可能な支援体制が必要であると考えています。

民間ファンドの取組の動きがあれば、ご相談いただき、その都度、対応を検討します。また、今後、地元金融機関も含めて、NPO法人ミライビジネスいずもや民間事業者と連携しながら、スタートアップ企業育成に向けて、本市としての支援を検討していきたいと考えています。

⑦働き手不足への取組み

国は、パートタイム労働者が「年収の壁」を意識せず働くことができ、環境づくりを支援するため、当面の対応として、企業助成などの「年収の壁・支援強化パッケージ」に本年10月から取り組んでいます。また、抜本的な見直しについては、2025年に予定する年金制度改革の中で検討する方針であることから、市としては今後の動向を見守るとともに、情報収集を行ってまいります。

⑧取引拡大に向けた各種認証制度の取得等への支援

取引拡大に向けた各種認証制度の取得については、引き続き、情報提

供を行ってまいります。

市場調査や商品開発等にかかる助成などについては、県の地域産品販路拡大活動支援事業、飲食・商業・サービス業新事業展開支援事業のほか、NPO法人ミライビジネスいずものチャレンジ補助金があり、引き続きこれらの制度をPRしてまいります。

7. 産業集積の促進

①産業クラスターや特色ある技術等をもつ企業への支援

令和3年の経済センサスによると、本市の製造品出荷額は5,496億円で、県内の47パーセントを占める産業集積地です。また、各産業の技術レベルが高いことも特徴です。

本市においては、産学官連携として、島根大学医学部とのやさしい医工連携事業を行っているとともに、販路開拓支援として、中海・六道湖・大山圏域のビジネスマッチング商談会やNPO法人ミライビジネスいずもの県外等企業のマッチングなどに取り組んでいます。

県においては、県産業技術センターやしまね産業振興財団において、製造業等に対し、研修会、専門家派遣、技術的支援等、各種支援を行っています。

引き続き、NPO法人ミライビジ

ネスいずもや県産業振興課、県産業支援機関、島根大学等の学術機関と連携しながら、支援を行ってまいります。

②バランスのとれた企業誘致の推進

未来を担う若者やUIターンの者が夢を描き、市内就職や定住が促進されるよう、経済情勢に左右されにくい強固な産業基盤の確立に向けて、様々な産業分野における雇用の場の創出に努めています。

近年、製造業の誘致とともに、若者の就業ニーズに合うソフト産業（事務系職場）の誘致にも積極的に取り組んでおり、日御碕サテライトオフィスをはじめ、新たに整備するパルメイト出雲1階の coworking spaces「Izumonomad（イズモノマド）」への都市部企業の誘致や、中山間地域へのオフィス開設助成制度を活用した企業誘致を進め、人口減少地域の活性化や定住促進に取り組んでいます。

また、斐川地域で新工業団地整備を進めており、令和7年度に完成する予定です。

将来の整備候補地としている出雲・湖陵の2地域のうち、湖陵地域に工業団地を整備することについては、地元から整備要望をいただいております。市としても、市全体の均衡ある産業振興と地域発展につながるものと考えております。

今後、新工業団地の分譲状況や湖陵地域等への進出意向を示す企業

ニーズなどを見極めたうえで整備を検討します。

8. 地元就職の促進と工科系人材の育成

①地元就職の促進

①ふるさと教育の徹底

出雲市教育委員会では、出雲市の自然や産業、神話や偉人などの歴史、祭りや伝統的な芸能などをまとめた社会科等副読本「出雲ーわたしたちの出雲市ー」を発行し、市内各小学校に配付しています。3学年から6学年の社会科を中心にふるさと出雲を学習する教材として活用し、出雲への愛着と誇りの醸成を図っています。

また、令和2年度より中学校区に「地域学校協働活動推進員」を順次配置しています。子どもたちが地元の行事や祭りに参画しやすいように地元の団体等と学校との連絡調整をするなど、地域と学校が連携・協働した活動の充実を図ってまいります。

②キャリア教育の徹底

出雲市教育委員会では、キャリア教育をふるさと教育と一体的に進めており、小学校では地域で働く人々についての学習を、中学校では企業経営者などを講師に迎えた講話や職場体験学習を行っています。特に中学校3年生で行う職

場体験学習では、出雲で働くことの意義やすばらしさを学ぶとともに、望ましい勤労観、職業観を育成しています。

令和4年度には、市内事業所の仕事内容などをまとめ、職業調べ等に活用できるデジタルコンテンツ「いずもジョブガイド」を作成し、市が児童生徒に配付しているタブレット端末で閲覧できるようにしました。

また、市長自ら市内全14の公立中学校を訪問し、出雲の将来を担う中学生に、本市の魅力や今後進めていく施策を直接語りかけ、生徒と意見交換も行っています。

キャリア教育の体系化については、就学前から中学校卒業までに育てたい力を系統化した「出雲市キャリア教育全体計画・系統表」を作成し、日々の教育活動で活用するとともに、児童生徒の将来の夢や成長の記録を綴る「キャリア・パスポート」を小・中・高を通じて活用しています。

高校生及び保護者が市内の企業を訪問し、企業の担当者から直接、事業内容・魅力、仕事のやりがい等について話を聞き、職場環境を見学することにより、地元就職に対する意識の向上、将来の進路選択に活かしてもらうことを目的とした企業見学会を今年度初めて実施しました。参加者から好評を得たため次年度以降も継続して実施するよう検討します。

(2) 工科系人材の育成

工科系短期大学・専門学校の誘致や既存専門学校への新学科創設については、引き続き情報収集に努めています。

また、本年度の県知事要望において、最重要項目の一つとしてIT産業振興の強化を掲げており、高等教育機関における高度IT人材を育成する環境整備を図ること、IT人材の育成・確保支援事業の拡充を要望したところです。

9. UIターンの促進

(1) 効果的なUIターン施策の推進

UIターンについては、島根県、(公財)ふるさと島根定住財団と連携し、職業相談や農業支援など市内部で情報交換・共有するなど、多様な相談に対応できるよう努めています。

本市の移住希望者への支援制度については、本年度新たに、移住前に本市に滞在して仕事探しをする場合の宿泊費の一部を助成する「お試し居住助成金」を創設したほか、LINEによる相談窓口を開設しました。また、引き続き、首都圏等での対面によるフェア、オンラインでの相談会、イベントへの参加や移住体験ツアーの実施など積極的に取り組んでいます。今後も、関係部署と連

携を図り、効果ある取組を実践します。

また、ふるさと回帰支援センター内には、島根県が相談ブースを設置し、移住支援コーディネーターを配置しています。県・市相互に情報共有するなど積極的に連携を図っています。

UIターン就職支援については、専用の窓口を設置し、職業相談員が就職相談、面接指導等の支援を行っています。

学生の地元就職促進については、市内及び県外(広島、大阪)での学生と市内企業若手社員との交流イベント開催や、県外大学等との情報交換を行っています。さらに、昨年度から、産業政策課内に「学生就職支援窓口」を開設し、学生就職サポートが、公式LINEでの相談対応を行うなど、地元就職促進の強化を図っています。

(2) 空き家問題への対応のさらなる促進

NPO法人出雲市空き家相談センター、(一社)古民家再生協会島根第一支部、NPO法人ひらた空き家再生舎と空き家対策等に係る連携協定を締結し、官民一体となった効果的、具体的、継続的な取組を行っています。今後も3つの民間団体と協力、支援を行うとともに、出雲宅建センターや市内不動産業者とも連携を図り、いずも空き家バンクへの登録の増加、空き家の利活用を促進し

ます。

なお、3つの民間団体も互いに情報共有、連携を図りながら、空き家バンク登録等の利活用尽力をいただいており、本年9月末時点における空き家バンク登録件数は33件(令和4年度24件)、成約件数は20件(令和4年度18件)で、いずれも昨年度を上回る実績となっています。

定住促進住まいづくり助成金については、事業を見直し、令和4年度から過疎・辺地地域等を対象に自然豊かな地域住まいづくり助成金としてリフォーム助成を行っています。本年度からは、助成額の増、新婚・子育て・孫ターン世帯への加算を設けるなど拡充を図りました。

そのほか、空き家の活用を含む移住・定住促進を目的とした支援制度として、市では、移住促進住まいづくり助成金やいずもで新生活応援助成金、県では、しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成制度があります。

そのうち、市の移住促進住まいづくり助成金については、本年度から中古住宅の取得を対象に加え、拡充しています。

また、空き店舗を活用した新規開業を支援する地域商業支援事業費補助金の周知に努め、空き店舗の有効活用を進めていく考えです。





空飛ぶ軽トラ



東京ビッグサイトにて

Japan Mobility Show 2023
運輸車輛部会

運輸車輛部会（金本保部会長）は11月1日（水）、Japan Mobility Show 2023（旧）東京モーターショー）の視察研修と総会を開催しました。

4年ぶりの開催となるこのShowは「移動」をキーワードとした未来の姿を考えてもらいたいという基本コンセプトのもと、自動車業界のみならず、その関連企業や他業種まで合わせると参加企業は実に475社にのぼります。中でも、空飛ぶクルマや空飛ぶ軽トラなど、「次世代空モビリティ」が目を引きました。

このほか都内移動の際、たまたま利用した日本交通（株）がGO（タクシー）が呼べるアプリ）を活用しており、また、運転手のみなさんが大変若いことに驚きました。お話を伺いしたところ、週4日勤務で月収50万円、毎年300人近い新卒採用があるということでした。

お話を伺った方は、日本交通（株）がアプリの活用や全車ドレコ装備など、他に先駆けた取り組みを行っていることを知り、この仕事に決めたそうです。

この視察研修を通じて、新たな技術や取組みが、業界を大きく変革していくのだと改めて感じました。



ジェイ・スポーツの会社説明の様子



フジテレビジョン スタジオ内にて

フジテレビジョンとジェイ・スポーツへの視察を実施
情報サービス部会・金融理財部会

情報サービス部会（勝部達夫部会長）並びに金融理財部会（成相修司部会長）は11月8日（水）、東京都にあるフジテレビジョンとジェイ・スポーツへの合同視察研修を実施し、総勢14名が参加しました。

フジテレビジョンでは、球体展望室「はちたま」、「ガチャピン・ムックミュージアム」、本社屋内の見学を行いました。本社屋内では、職員が入り入れられるフロアからはじまり、スタジオや出演者の控室前の通路まで案内いただき、普段見ることができないテレビ番組の制作現場を見ることができました。

次いで、4チャンネルのスポーツ専用テレビ局であるジェイ・スポーツの本社屋を訪問しました。スタジオのほかにテレビ放送の最終段階として、番組が正しく放送されるように24時間監視を行うテレビマスターの部屋を案内いただき、視聴者に正しい放送が届けられるよう担当の方々がモニターを常時監視される様子を見ることができました。

今回の視察を通して、日常生活に身近なテレビ放映が多くの制作者や関係者によって緊張感をもって作られていることを再認識することができました。



物産展の様子

10月21日(土)古事記などの物語で縁のある出雲市、長野県諏訪市、新潟県糸魚川市の3市で「かみがたりネットワーク交流事業」が出雲市で開催されました。これに合わせ、この度7体目となる神話オブジェ設置除幕式と物産展がシャーン・エレテ今市さんにより、出雲市東広場で開催されました。

当会からは(株)井ゲタ醤油、旭日酒造(有)、富士酒造(有)、ギャラリー・高瀬川の4社が参加し、賑やかな物産展となりました。

諏訪市・糸魚川市をおもてなし

副会長 松田 紀子 (あおいや)



会場にて記念撮影

10月5日(木)・6日(金)全国商工会議所女性会連合会新潟全国大会に参加しました。

記念講演では、IBMとMicrosoftで勤務されていた長岡造形大 学佐々木順子理事長から「変革を促すリーダーシップとDE&I」と題し、従業員個々の能力を尊重し、活躍の場を作りあげてきたお話がありました。また、参加者が3つのパートに分かれ即興ゴスペルを歌う一幕があり、女性のパワー溢れる大会に驚きと感動を覚えました。

全国各地から2,306名、全国大会盛大に開催

会長 野井 美香 (TALTEプランニング)

青年部

青年部 新入会員を大募集中!!



出雲商工会議所青年部では、共に出雲の商工業を盛り上げていく仲間を募集しています。青年経済人としてのスキルを向上させて業績アップを図りながら、出雲を元気にしていきましょう!

出雲商工会議所青年部とは?

次代の地域経済を担う後継者の相互研鑽の場として、また、青年経済人として資質の向上と会員相互の交流を通じ、自社企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的として出雲商工会議所に設置された組織です。

入会資格

出雲商工会議所会員事業所であって入会時45歳未満の次の方

- ・事業所の経営者、後継者、経営幹部
- ・事業所の代表者の推薦のある方

出雲商工会議所青年部 Q&A

Q. どのような活動を行っていますか?

- A. ・資質向上を目指した研修事業の開催
 ・会員及び他団体との交流事業の開催
 ・企業視察研修
 ・地域活性化事業の開催
 ・次世代への啓発事業の開催
 ・総会、例会の開催
 ・各種会議や大会への参加等

Q. 女性も入会できますか?

- A. もちろん大歓迎です。出雲商工会議所青年部では、女性会員も積極的に参加されています。

Q. ものすごくお金がかかるのでは?

- A. 年会費5万円の他に懇親会の飲食代などの費用がかかる会議や事業もありますが、これらへの出席は任意です。

Q. 入会のメリットは?

- A. ・経営者としての資質向上
 ・同業種及び異業種間での情報交換
 ・仕事に役立つ人脈づくり
 ・ビジネスチャンスの拡大等

Q. どれくらいの方がいますか?

- A. 現在、出雲商工会議所青年部には78名が在籍しており、OB会員の先輩方も多くいらっしゃいます。

Q. 会合は月にどの程度ありますか?

- A. 会合の種類としては、全会員を対象とした総会や例会、また配属される委員会などがあります。月や年度によって多少変動はありますが、平均して月に1回から3回程度です。

お問い合わせ先

経営支援課 ☎25-3710



第23回
BOWLING TAIKAI

株ソーシャルプランニングネットワーク 優勝!

会員親睦ボウリング大会



（スコアは、ハンディ含む2ゲームトータル、敬称略）

団体の部では、(株)ソーシャルプランニングネットワークのSPNチーム、個人の部では、同じく(株)ソーシャルプランニングネットワークの吉岡久美子さんが優勝されました。

競技は、3名で1チームを構成、女性には1ゲーム20ピンのハンディを加算し、2ゲームトータルで順位を決定しました。

第23回会員親睦ボウリング大会を11月17日(金)に出雲会館センターホールにて開催しました。会員事業所から30チーム90名の方々にご参加いただき、熱戦が繰り広げられました。



【個人の部】優勝：吉岡久美子さん



【団体の部】優勝：SPN

◎団体の部

成績	チーム名	事業所名	スコア
優勝	SPN	(株)ソーシャルプランニングネットワーク	872
準優勝	青木設計	一級建築士事務所 青木設計	835
第3位	愛こそすべて!	(株)吉川製作所	775

◎個人の部

成績	氏名	事業所名	スコア
優勝	吉岡 久美子	(株)ソーシャルプランニングネットワーク	337
準優勝	青木 美範	一級建築士事務所 青木設計	336
第3位	曾田 祐生	(株)島根銀行	323

令和5年度 中心商店街通行量調査結果

通行量調査概要

本調査は、商店街の盛衰を計る一つのバロメーターともいえる通行量を定期的に調査することにより、当該地点での商店街の活力を測定するとともに、大型店の進出や個店及び近隣施設の興廃等、様々な要因が通行量にどのような影響を与えたかを考える基礎資料とするために毎年実施しています。

- 実施日／①令和5年9月13日(水) ②令和5年9月17日(日) ●実施時間／午前9時～午後7時(10時間)
- 実施内容／1時間ごとに歩行者・自転車、車両(自動車・バイク)別に通行量を測定

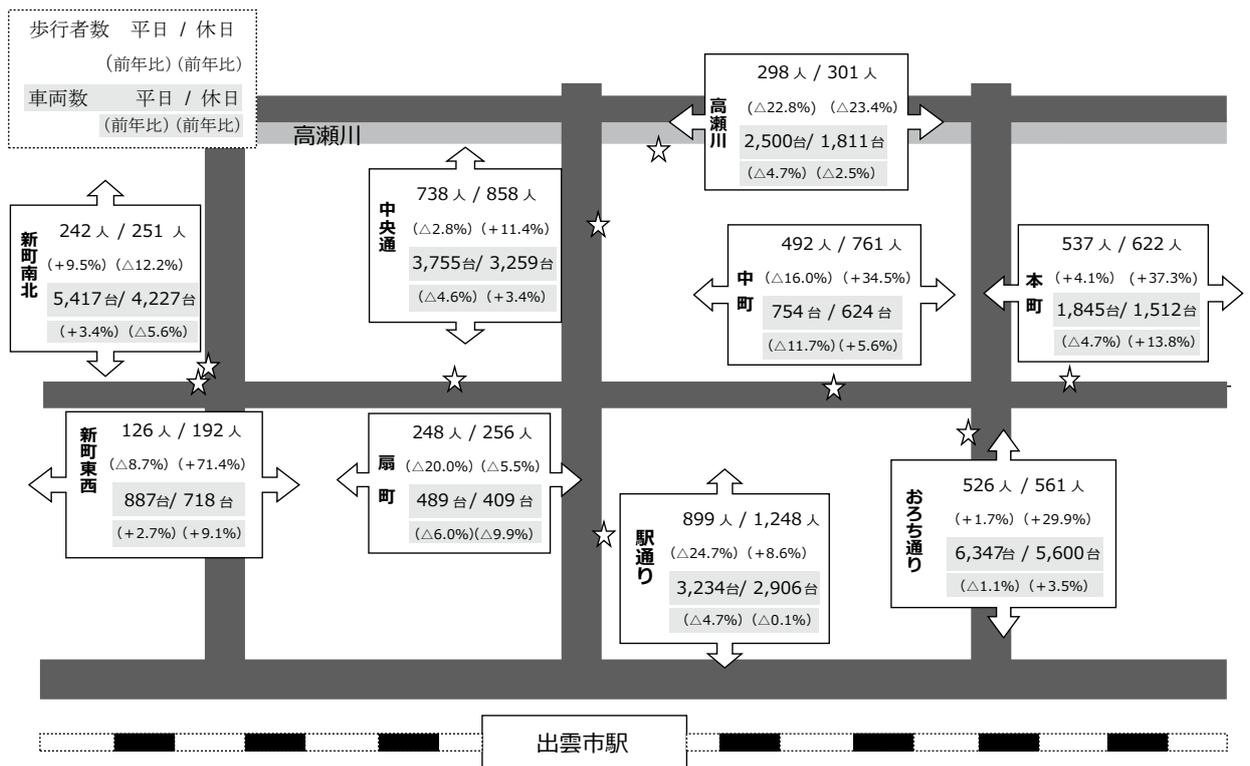
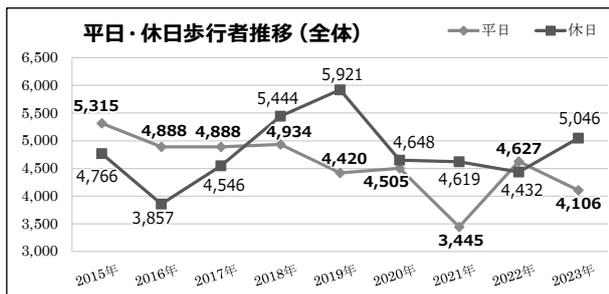
平日の歩行者通行量は減少、休日は4年ぶりに増加

歩行者通行量について、昨年と比較し、平日は11.3%減少、休日13.9%増加しました。平日の歩行者数の減少については、9月に入ってからも残暑が続き、実施日も32.5度を記録し外出する人が少なかったと考えられます。一方、休日の歩行者数は4年ぶりに増加に転じており、5月にコロナ感染症の位置づけが5類に変わったことから、行動制限がなくなり外出機会が増加したことが反映されていると考えられます。

地点別の歩行者について、昨年の調査と比較し、平日については駅通り(△24.7%)、中央通り(△2.8%)、中町(△16.0%)、扇町(△20.0%)、新町東西(△8.7%)、高瀬川(△22.8%)の6地点で減少し、その他3地点では増加しました。休日については、駅通り(8.6%)、中央通(11.4%)、本町(37.3%)、中町(34.5%)、新町東西(71.4%)、おろち通り(29.9%)の6地点で増加し、その他3地点では減少しました。休日について、新町東西(71.4%)が特に大きく増加しており、時間帯は16時から大きく増加しており飲食店に向かう人出と考えられます。また、3連休の中日であることから中町、本町、おろち通りの歩行者数の増加は飲食店に向かう観光客であると推測します。

車両通行量は、平日は2.2%減少、休日は1.1%増加する結果となりました。地点別にみると、平日は中町(△11.7%)が減少しており、休日は本町(+13.8%)が増加しました。

当調査の詳細内容は当所HPをご覧ください。



取引先と共存共栄の関係を築こうとする経営者の皆様へ

「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表しませんか

①取引先との共存共栄の取組や、「取引条件のしわ寄せ」防止を代表者の名前で宣言します。

以下の項目について、企業の代表者の名前で宣言します。

- サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携
- 親事業者と下請事業者の望ましい取引慣行(振興基準※)の遵守
- その他独自の取組

※ 下請中小企業振興法に基づく基準

(<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/shinkoukijyun.htm>)

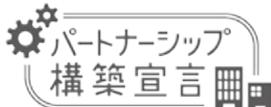
②「宣言」はポータルサイト上に公表されます。

- (公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイト

(<https://www.biz-partnership.jp>)に提出すると、「宣言」が掲載されます。

※「振興基準」に違反し、主務大臣の指導・助言を受けた場合など、「宣言」を履行していないと認められる場合には、「宣言」のサイトへの掲載を取りやめることがあります。

③「宣言」企業は「ロゴマーク」を使うことができます。



〈ロゴマークに込められた思い〉

大企業と中小企業がうまく噛み合い、共存共栄していく

④一部の補助金について加点措置を講じます。

- 対象となる補助金については、ポータルサイトをご覧ください。

「宣言」の内容について

未来を拓くパートナーシップ構築推進会議事務局

- 内閣府政策統括官付 参事官(産業・雇用担当) 付03-6257-1540
- 中小企業庁企画課03-3501-1765

「宣言」の提出・掲載について

- (公財)全国中小企業振興機関協会 03-5541-6688

提出先URL:<https://www.biz-partnership.jp>



無料相談会をご活用ください! 12~2月度 専門家による個別相談会のご案内 場所:出雲商工会館2階

内容	日	時	専門指導員	主な相談事例
法律	1月9日(火) 2月13日(火)	13:00~15:00 ※1枠30分	弁護士	債権回収、債務整理、取引先とのトラブルについて
発明	12月18日(月) 1月15日(月) 2月19日(月)	13:00~16:00 ※1枠1時間	弁理士	特許・商標登録手続き、著作権について
IT	12月19日(火) 1月16日(火) 2月20日(火)	13:30~17:00 ※1枠1時間	IT コーディネータ	テレワーク導入、SNS活用、ネットショップについて
労務 社会保険	随 時(※)	相談時間1時間程度	社会保険労務士	就業規則の作成、労使トラブル 公的年金制度について
登記・相続	随 時(※)	相談時間1時間程度	司法書士 行政書士	相続登記、不動産登記、法人設立について

※「労務・社会保険」、「登記・相続」相談は、専門指導員と日時を調整のうえ開催しますので、まずはお電話ください。

すべて事前予約制としておりますので、お電話にてご予約ください。

〈お申込み・お問合せ先〉 経営支援課まで TEL 25-3710 FAX 23-1144

相談無料!!
秘密厳守!!

小規模事業者景況調査報告 (令和5年7月～9月期)(概況)

小規模事業者を対象とした景況調査を実施しましたので調査結果を報告します。

調査対象企業：出雲商工会議所管内小規模事業者 61社 (回答率96.7%)

売上・業況についての景況感は以下のとおりです。

(%)

	今期の水準(R5.7～9)			前年同期(R4.7～9)比			前期(R5.4～6)比			来期(R5.10～12)の見通し		
	良い	普通	悪い	増加	不変	減少	増加	不変	減少	増加	不変	減少
製造業	0.0	66.7	33.3	44.4	22.2	33.3	11.1	33.3	55.6	88.9	0.0	11.1
建設業	25.0	62.5	12.5	12.5	37.5	50.0	50.0	25.0	25.0	50.0	37.5	12.5
卸・小売業	16.7	44.4	38.9	50.0	22.2	27.8	44.4	27.8	27.8	33.3	38.9	27.8
サービス業	0.0	100.0	0.0	25.0	41.7	33.3	50.0	41.7	8.3	41.7	33.3	25.0
飲食業	41.7	33.3	25.0	75.0	16.7	8.3	41.7	33.3	25.0	50.0	41.7	8.3
全業種	16.9	59.3	23.7	44.1	27.1	28.8	40.7	32.2	27.1	49.2	32.2	18.6

今期の業況の水準は、全業種で「普通」の割合が最も高くなりましたが、飲食業では「良い」の割合が最も高い結果となりました。前年同期比では、建設業では受注の減少をあげる声が多く「減少」の割合が高くなりましたが、卸・小売業、飲食業からはコロナ禍からの客足の変化をあげる声があり、「増加」の割合が高くなりました。前期(4月～6月)比では、全業種で「増加」の割合が最も高くなりましたが、製造業では「減少」の割合が高くなりました。

来期(10月～12月)の見通しについては、卸・小売業以外の業種では「増加」の回答が多くなりました。年末に向けた季節的需要の増加から、特に製造業・飲食業・サービス業では「増加」の割合が高くなりました。

経営上の問題では、令和4年7月～9月期調査から引き続き「原材料高及び不足」が最も多く、次いで「売上・受注の減少」となっています。原材料や仕入・エネルギー価格の高騰など、全ての業種で影響が出ており、「大きく収益に影響している」との声があがっています。また、建設業では「住宅着工数が減少」してきているとの声もありました。「人手不足」の声も多く聞かれ、依然として人員確保に苦慮している様子がうかがえます。

出雲市中小企業景況調査報告

(令和5年7月～令和5年9月期)

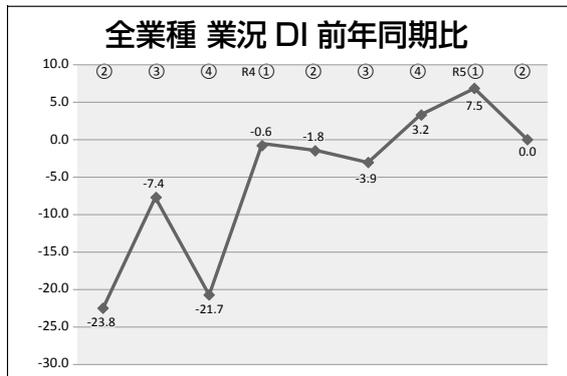
1. 調査期間：令和5年10月2日～10月23日
2. 調査対象企業：出雲市内事業所180社、回答数163社(回収率90.6%)
3. 調査実施機関：出雲商工会議所・平田商工会議所・出雲商工会・斐川町商工会

概況

(前期調査＝令和5年4月～6月期)、(来期＝令和5年10月～12月期)

●業況DI

前期比△5.0(前期調査0.0)で、5.0ポイント減少しました。前年同期比0.0(前期調査7.5)で、7.5ポイント減少しました。来期の見通しは△1.3(前期調査△2.5)で、1.2ポイント増加しました。依然としてエネルギーコストや物価の高騰により、利益確保が難しいといった声がある一方、コロナ禍の収束に伴う夏のイベントの復活によって、売上が大幅に回復した事業所もあるようです。



※DI(業況判断指数)とは、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から、「減少」・「悪化」などとする企業割合を差し引いた値です。

※詳細は当所HP上で公開していますので、ご覧ください。

●設備投資

今期実施した事業所の割合は43.5%(前期調査38.6%)で、4.9ポイント増加しました。

来期実施計画している事業所の割合は、39.8%(前期調査45.7%)で、5.9ポイント減少しました。

●経営上の問題点

第1位は「需要の停滞、受注減少」で30.9%(前期調査29.1%)と、1.8ポイント増加しました。第2位は「従業員の確保難」で23.0%(前期調査20.3%)と、2.7ポイント増加しました。前期調査に引き続き「従業員の確保難」を問題点としてあげる事業所が増え、「需要の停滞、受注減少」と共に大きな問題点となっています。

お問合せ先

経営支援課まで TEL 25-3710・FAX 23-1144

11月期調査では、建設業の売上高が前年同月比で「やや好転」、卸売業の売上高が前年同月比で「やや悪化」、3か月予測で「かなり悪化」、同じく卸売業の採算・業況ともに、前月比と前年同月比で「やや悪化」、3か月予測で「かなり悪化」となりました。

インボイス制度の影響については、現在はないといったコメントがあったものの、それ以上に事務負担が増加しているといったコメントが目立ちました。飲食業では、インボイス未登録であったため、お客から利用を避けられるケースもあったようです。物価高騰の影響についても、全業種の企業において影響があるといったコメントが確認でき、前月に続き物価の高騰が経営を圧迫しています。

11月期

出雲市の経済天気

かなり好転	やや好転	不変	やや悪化	かなり悪化

※売上は売上高または出荷額。採算は経常利益ベース。
 ※経済天気は、調査対象企業60社の回答に基づき作成。

出雲商工会議所調べ

業種	建設			製造			卸売			小売			サービス		
	前月比	前年同月比	3か月予測	前月比	前年同月比	3か月予測									
売上高															
採算															
資金繰り															
雇用															
在庫															
業況															

業種	企業コメント
建設	「今後の公共工事受発注について、発注数の減少が見込まれており、受発注のバランスが崩れる懸念があるため、今後の動向を注視するとともに、様々な方面から公共工事の供給量増加のための働きかけを行う必要がある。インボイス制度が導入され、請求書様式等の変更、取引業者への登録確認や会計ソフトのシステム変更に伴う学習など社内でのルール作り等、事務作業が増加することに加えて、免税事業者分の税負担もあり、民間事業者への負担が増加しかしてない。」(一般土木建築工事業)、「原材料価格がやや上昇している。」(塗装工事業)、「不調でも好調でもない。インボイス対応していない小売の方に都度確認をして処理をしているため、手間がかかっている。」(鉄骨工事業)、「需要がやや増加している。」(一般電気工事業)
製造	「野菜原料の上昇で売上は良かったが採算は厳しい。物価高騰や最低賃金引上げがあり、給料が上昇し、下がる物がないので厳しい。国の政策についていきにくい。」(食品製造業)、「インボイスの影響は今のところ特にはない。」(繊維工業)、「調達品の価格上昇は鈍化傾向にある。納期も少しずつ改善されてきているものの、年末に向けての情勢・動向が気がかりである。インボイスについては一定の理解をするも事務量は必然的に増加している。来年1月から改定される電帳法については理解度、最低限すべきことなど対策が不十分で危惧している。いずれにせよ事務量は更に増加するものと予想している。」(機械製造業)、「カレンダーや年賀状の印刷は縮小基調にある。インボイスがはじまり、事務面きわめて多忙となった。クレジット、口座振替分の手続きがめんどうになった。」(印刷業)、「海外輸入資材は円安による影響がある。」(部品製造業)、「毎月取引する企業とはインボイスの影響は感じられないが、出張等に行った時のホテル、食事に行った時のインボイス確認に手間がかかる。」(部品製造業)
卸売	「旅館、ホテル納入品については好調であった。インボイスの影響はまだ大きく出ていないが、物価高によって仕入単価、仕入額が高く推移している。」(飲食料品卸売業)、「インボイスの影響はあまりないが、物価高のため商品が揃わないことが多くなった。」(水産物卸売業)
小売	「総じて不調ではあったものの、食品のうち加工食品のみ前年水準を確保した。また、不調カテゴリーとして特にビジネス、フォーマルを中心とした衣料品は動きが重かった。現在のところインボイスの直接的な影響は見受けられない。影響があったとしても判断しづらい。物価高による影響は生鮮食品を中心に5~10%程度の売値上昇の影響がある。」(各種商品小売業)、「気温が高く、冬物衣料等不振であった。食品の値上げが続くため、客数、買上点数が伸びない。」(各種商品小売業)、「コロナで中止になっていたイベントが活発化し、イベント商品が動く。酒、タバコが不調である。生鮮は好調である。冷凍商品がイベント需要で更に拡大している。最低賃金引上げ分の価格転嫁が出来ていない。インボイスについては、一部の取引先が未対応のため調整が必要だった。」(飲食料品小売業)
サービス	「原価がアップし、気温が高く、冬料理の出が悪い。シンプルに不景気ではないか。物価高騰の影響が大きい。」(飲食業)、「インボイスに登録しないと利用しないと何人かの人に言われた。登録しようか迷っている。」(飲食業)、「全体的に荷動きが悪い。冬用タイヤの購入時期になり、11月の人負担増となる。」(一般貨物自動車運送業)、「大型クレーンの需要が減少している。」(一般貨物自動車運送業)、「神在月で観光客がコロナ前より多い。」(宿泊業)

下記調査の結果はホームページに掲載しています。

■出雲市中小企業景況調査四半期調査報告(令和5年7~9月期) <https://www.izmcci.or.jp>

健康経営



今月号の
取材事業所

vol.
05

株式会社 丸三

出雲商工会議所 会員事業所

健康経営優良法人2023 (中小規模法人部門) 認定法人一覧

- | | | | | |
|------------|--------------|---------------|-------------|---------------|
| ・イズテック(株) | ・(株)ウシオ | ・山陰ヤクルト販売(株) | ・(株)石販 | ・(株)古川コンサルタント |
| ・出雲一畑交通(株) | ・(株)カイハツ | ・三和興業(株) | ・(株)中筋組 | ・プログレス(株) |
| ・出雲運送(株) | ・(株)ケイショウ | ・(株)シーエスエー | ・日晃電設(株) | ・(株)丸三 |
| ・出雲ガス(株) | ・山陰建設工業(株) | ・島根中央ホンダ販売(株) | ・(株)バイタルリード | ・(株)恵工業 |
| ・(株)出雲東郷電機 | ・山陰設備工業(株) | ・(有)信愛フードサービス | ・(株)フクダ | ・(有)渡邊水産 |
| ・今岡工業(株) | ・山陰パナソニック(株) | ・(株)シンコー工業 | | |
| ・イマックス(株) | ・山陰防災電機(株) | ・(株)ジンザイスチール | | |

(50音順) ※上記事業所は掲載に合意いただいた事業所のみとなります。

認定取得の効果について

- ◎社員の健康意識向上
- ◎企業イメージの向上
- ◎社員の健診結果の改善
- ◎リクルート効果

- 健康経営に対して出雲商工会議所も推進支援をしております。
- 商工会議所共済・福祉制度引受会社の「アクサ生命保険(株)」が「健康経営アドバイザー」の資格を有しており共同サポートいたします。健康経営優良法人認定の申請までサポートいたしますので詳しくは下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先

◆出雲商工会議所

健康経営優良法人2023 (中小規模法人部門) 認定

出雲市大津町1131-1 出雲商工会館2F TEL:0853-23-2411

◆アクサ生命保険(株) 出雲営業所

健康経営優良法人2023 (大規模法人部門 (ホワイト500)) 認定

出雲市大津町1131-1 出雲商工会館4F TEL:0853-23-6276

健康経営優良法人認定制度とは

健康経営優良法人制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目的としています。

また、本制度は、日本健康会議※の「健康なまち・職場づくり宣言2020」の宣言4「健保組合等保険者と連携して健康経営に取り組む企業を500社以上とする。」及び宣言5「協会けんぽ等保険者のサポートを得て健康宣言等に取り組む企業を3万社以上とする。」を達成するための一助となることも目的としています。

なお、この取組は、令和元年6月に制定された成長戦略実行計画に基づいた取組の一つとして実施するものです。

※健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

健康経営に取り組みもうと思っ たきっかけは何ですか？

2021年策定の中長期経営計画の主要施策に働きがいのある職場づくりを掲げています。人材育成、採用を考えるにあたり従業員の満足度を高めることが重要であり、それには従業員の健康が第一であると考えました。また勤務シフトの都合で自身では健康行動がとりにくい社員もいます。だからこそ会社が積極的に社員の健康に関心を持つことで、健康行動を習慣化させ、病気の予防を図ることができると考えています。

健康経営に関して、具体的に どのような取り組みをされ ましたか？

健康通信を毎月作成し、健康診断での検査内容やその必要性についても掲載し、健診結果の疑問に答えるような構成にしています。また、二



毎月発行している健康通信



健康診断アプリ

次健診やインフルエンザ予防接種等の奨励の一環として、内製のアプリを導入し、手続きの代行や、状況の確認が行えるようにしています。

社員への積極的な運動奨励もっており、当社が展開するスポーツジムの会費補助を行い運動場所の提供を図っています。

余暇を創造する企業として、従業員にも余暇の充実を図ってもらいたい、ノー残業デーを設定しプライベートの充実を図っています。



スポーツジム ASSiST24

従業員の皆様の健康習慣に 関する意識・行動に変化は ありましたか？

インフルエンザ予防接種の受診率が向上しています。また、健診後の二次健診を受診することで自己の症状を把握して健康行動を取ろうとす

る動きがみられるようになりました。

健康経営の取り組みによっ て、会社全体にとつてどのよ うな効果がありましたか？

社員の健康志向が明らかに高まってきました。スポーツジムの利用もですが、食に関しても健康に特化したお弁当をお昼に摂るなど、自身と向き合って健康行動に改良を重ねている社員が増えました。人事面においても、採用の場で健康経営の取り組みについて説明すると、より興味をもってくれる学生さんが増えたという結果が出ています。



健菜厨房（グループ企業）が提供する「まごわやさしい弁当」

丸三が目指す会社の未来に ついて教えてください。

1982年12月に創業し、今年で

40周年を迎えました。創業以来「豊かな余暇の提案により地域社会に貢献する」とした企業理念のもと、多くの仲間たちと共に理念経営の実現に向けて日々研鑽しています。

余暇が複雑多様化する中で提案する社員が余暇を楽しんでいないと「楽しい」を提案できません。そのためにも社員一人一人が心身ともに健康で健全である必要があります。健康経営に関しては、社内だけでなく地域においても娯楽、食、スポーツジム・温泉等サービスを提供することで健康で活力がある地域となるように貢献したいと考えます。我々が提供する余暇は無量大です。

これからも社員とともに余暇（レジャー・L）を通じてお客様の生活（L）そして人生（L）を豊かなものにできるお手伝いができるよう歩んでまいりたいと思います。

地域の方々に豊かな余暇を提案するために、社員自身も余暇を楽しむ心身で！地域、お客様、社員のために健康経営に積極的に取り組まれています。丸三様、取材にご協力いただきありがとうございます。



●取材者／出雲商工会議所 勝部 アクサ生命保険株式会社 神門

会員情報



ご加入
ありがとうございます！
ございます！

新入会員のご紹介

(順不同・敬称略)

事業所名	代表者名	営業内容
所在地	TEL	部会
(株)ケーイーエム	江角 彰宣	不動産管理業
姫原 3-6-6	24-7828	情報サービス部会

会員の異動

変更箇所	事業所名	新	旧
代表者	サンベ電気(株)出雲営業所	河村 伸夫	梅原 雅人
代表者	(株)人形のはなふさ出雲店	英 智哉	英 義人
所在地	(株)和工	高松町 1360	大津町 1881
事業所名	島根県農業(協)神西会館	島根県農業(協)神西会館	島根県農業(協)神西支店
代表者		白石 浩嗣	和田 美奈子
事業所名	島根県農業(協)稗原会館	島根県農業(協)稗原会館	島根県農業(協)稗原支店
代表者		森山 陽司	伊藤 幸久
事業所名	島根県農業(協)高浜会館	島根県農業(協)高浜会館	島根県農業(協)高浜支店
代表者		矢倉 正起	白築 明子
事業所名	島根県農業(協)上津会館	島根県農業(協)上津会館	島根県農業(協)上津支店
代表者		坂根 徹	板倉 一弘
事業所名	島根県農業(協)鳶巣会館	島根県農業(協)鳶巣会館	島根県農業(協)鳶巣支店
代表者		三島 吉雄	佐藤 尚
事業所名	島根県農業(協)乙立会館	島根県農業(協)乙立会館	島根県農業(協)乙立支店
代表者		森山 陽司	大江 晴夫
代表者	島根県農業(協)長浜支店	遊木 雅子	上田 元則
代表者	島根県農業(協)朝山支店	森山 陽司	高野 真哲
代表者	(株)ホテル一畑 ツインリープスホテル出雲	足立 和美	立花 吉規
電話番号	(株)セントラルビル	22-0765	21-0765
FAX番号		25-7108	
電話番号	(有)シー・ケー	77-0717	25-3252
FAX番号		77-9642	31-5333
所在地	(株)ツーワン出雲	姫原 2-8-12	知井宮町 1780
代表者		勝部 洋光	勝部 信芳
事業所名	フィリップモリスジャパン(同) 島根ユニット	フィリップモリスジャパン(同) 島根ユニット	フィリップモリスジャパン(同) 中四国ディストリクト
所在地		広島県庄原市上原町 2614-15	松江市西津田 4-5-89-6 リユールタウン7号
代表者		天野 朋裕	樫 直記
電話番号		080-3465-0642	080-3458-5118
代表者	三井住友海上火災保険(株) 山陰支店	坪井 克樹	西山 喜和

ようこそ!

新入会員さん

ご加入ありがとうございます!



心と体の癒しとリラックスを目的としたリラクゼーションサロン

一言

来春より出雲(こ>クリ屋)、東京北区(からクリ屋)で隔月ごとにオープン予定! 審美的で神秘的。教会の礼拝堂で瞑想しながら、隣室のサロンでアロマの香りにつつまれて心ゆくまでゆったりとお過ごしください。



AROMA 心美堂 [心もクリア] こ>クリ屋

代表者: 西尾 あや子
営業内容: アロマの精油を用いたオイルトリートメント
住所: (東京本店 からクリ屋) 〒114-0003 東京都北区豊島7-2-11 (出雲支店 こ>クリ屋) 〒693-0071 出雲市稲岡町7-6 出雲のぞみ教会(単立)内
TEL: 070-2160-7780
FAX: 03-3912-9995
営業時間: 随時(予約制) ※出雲支店は偶数月の営業です。
定休日: 不定休
E-mail: shinbidou2024@gmail.com
HP: 準備中(4月完成予定)

JapanQualityの再生支援!

一言

DXコンサルを主体とした品質改善支援を行っており、モノづくりやサービスの問題解決を行っています。



株式会社クオリティキューブ
QualityCube

株式会社 QualityCube 出雲支店

代表者: 菅 祥護
営業内容: DX・品質コンサルティング、プロジェクトマネジメント支援、実務支援、教育支援(QualityRoom)
住所: 〒693-0003 出雲市今市町南本町20-1 内田興産第二ビル1階A号
TEL: 0853-25-8799
営業時間: 平日10:00~19:00
定休日: 土日祝日
E-mail: info@qualitycube.jp
HP: https://qualitycube.jp/

上塩冶町の“一の谷公園入口交差点”南西側にある税理士事務所です

一言

法人税・消費税などの確定申告はもちろん、生前贈与・相続、土地建物の譲渡、成年後見制度なども、お気軽にご相談ください。



さかもと税理士事務所

代表者: 坂本 圭二
営業内容: 税理士業務
住所: 〒693-0022 出雲市上塩冶町1760-5
TEL: 070-9136-8277

薬膳料理で健康生活、始めませんか? (キッチンカーで販売中!)

一言

「薬膳」とは、簡単に言えば「体が喜ぶ食事」のことです。体が求めている食事を摂ることで、体の健康を整えてくれます。そんな料理を提供しています。



@SOIE555

ソイ

代表者: 西尾 浩子
営業内容: 薬膳(冷やし) タンタン麺・薬膳キーマカレー・スイカジュース

業界の変化を先取りし、デジタルと人の役割分担を明確に



本連載では、IT経営マガジン「COMPASS」に掲載した全国のIT活用事例をもとに、中小企業の経営において、ITがどのように役立つかを解説していきます。
IT経営マガジン「COMPASS」2021年夏号から転載します(記載内容は掲載時点のものです)。

「3年計画のDX推進を一気に前倒しました」
山梨県甲府市を中心に不動産業を営む、けやき総合管理の谷隆仁社長は、当初の計画表を書き換え、精力的にデジタル化を進めている。

会社概要

株式会社けやき総合管理

山梨県甲府市国母5-9-19

■設立：2008年

■従業員数：正社員20人(パート10人)

■事業内容：賃貸、アパート・マンション管理業務、
駐車場等管理業務、不動産仲介、
住宅改修・リフォーム・リノベーションなど

■URL：<https://www.keyaki-s.com/>

同社は賃貸物件の仲介業(一般顧客対象)と賃貸物件管理業(物件オーナーが顧客)を主要事業とし、5店舗を構える。

賃貸仲介業においては、デジタル改革関連法にともなう宅地建物取引業法の改正により、2022年から賃貸仲介における契約書や重要事項説明書等の電子化・押印廃止が認められ、大きな節目を迎えた。オンライン化で不動産業界のDX(デジタルトランスフォーメーション) デジタルを活用した革新、新しいサービスの開発等)を加速できるチャンスだ。

けやき総合管理では、19年秋、ペーパーレスと業務効率化を目指し、賃貸物件仲介業務(募集、広告、契約、顧客管理など)をカバーするITツール「ESUI物件One」(いい生活社)を導入した。IT導入補助金にも採択されたという。

不動産業界においては、物件を借りる顧客側の情報収集はネットにシフトしてきたが、物件を決めた後にたくさん書類に記入し押印するスタイルは変わらずであった。

「マンパワーに頼っていたら、働き

方も変わりません。ITシステムを使って工数を減らし、FAXや電話の利用もできるだけ抑えたいと考えました」
谷社長は、これまでの業界の常識を時代に即して変えていこうと挑戦を始めた。

不動産業界のITツールは様々な提供されており、比較した結果、拡張性があること、ITベンダーとのやり取りにおいて常に改良を重ねていく姿勢を感じたことから、このツールを選択したという。

導入後は、問い合わせから成約まで顧客との接点を追いやすくなった。ネットからの問い合わせ情報を取り込み、また直接来店した顧客にはタブレットから情報を入力してもらうことで、顧客情報をデータ化する。内見記録などその後のやり取りを把握し、再来店の際にもきめ細かい接客を可能にした。また、これまで入居募集を開始した物件情報は複数のネット紹介サイトに手作業でアップしていたが、システムの機能を用いて、1度の操作で数社のサイトに情報を公開できるようになった。

店内では物件情報をタブレットで提示し、紙を減らす工夫もしている。また、VR(Virtual Reality) その場になくても空間の様子をデジタル表現する)を使った内見サービスなども提供中だ。

こうした取り組みの結果、物件情報サイトへの物件公開作業時間が3割短縮、残業時間の削減など効率化を図ることができた。

IT活用により捻出した時間で、日々の業務はどのように変わっていく

のだろうか。

「賃貸仲介事業に関しては、より豊かな情報を発信したり、ホームステージングなど住み方の提案をしたり、動き方が変わるでしょう。賃貸物件管理事業では、人脈を広げ物件オーナーのことをよく理解し、提案する力が勝負になります。お客様が求めるものに沿ってマインドを変えられるかどうか。会社の新しいスキーム作りを急ピッチで進めつつ、人材育成にも力を注いでいきます」

谷社長は、今後の不動産賃貸事業の在り方についてこう締めくくった。

事例からヒント

- 業界の常識は変わっていくことを前提に変革を進めていきましょう。
- 業種に特化したITツールは、業界ならではの効率化を実現できます。
- IT活用で効率化した時間を付加価値の高い業務に投下していきましょう。

IT経営マガジン「COMPASS」編集長

石原 由美子

Profile

いしはら ゆみこ
石原 由美子

アップコンパス代表。教材編集や講師業を経て、情報処理技術者試験の書籍編集、モバイル分野の雑誌編集を担当した後、IT経営マガジン「COMPASS」
<https://www.compass-it.jp/>の編集に携わる。中小企業支援機関・支援者と連携しながら、中小企業が主体となる等身大のIT活用をテーマに、全国の事例を取材し、その本質を伝えている。各地の商工会議所においても、IT活用事例・DX入門等のセミナーを担当。

中小企業でも簡単に導入できる 自動化システム（RPA）活用ガイド



Vo.
05

RPA、AI導入における 注意点と課題



「はじめに：RPA、AI導入の道のり」

RPAやAIの導入は、単に新しいテクノロジーを取り入れる以上の意味があります。今回の記事では、RPAやAIを導入する際に、直面するであろう注意点と課題、そして成功への鍵を具体的に掘り下げます。ただの技術解説ではなく、皆さんのビジネスがRPAやAIを導入し、その効果を最大限に引き出すための実践的な方法をお伝えします。

事例1 RPA導入の目的を見極める

a. 自社に必要な改善点の特定

RPAやAIを導入するにあたり、最も重要なステップは、自社における具体的な改善点を特定することです。“あなたのビジネスで、RPAやAIを使って何を改善したいですか？”この質問に答えることから始めましょう。効率化したプロセス、時間削減を目指す業務、エラーを減らす必要



b. 目標設定と計画の重要性

成功への鍵は、不明確な目標や計画ではなく、実現可能で具体的な目標設定にあります。効果測定や投資効率の評価を可能にするためにも、明確な目標と段階的な実施計画が不可欠です。

c. 文化変革と社内の抵抗への対応

新しいテクノロジーの導入は、しばしば社内の抵抗に直面します。RPAやAI導入に伴う業務変化に対する社内の不安を理解し、これを払拭するためのコミュニケーション戦略が求められます。変革促進のためには、社員教育と適切なコミュニケーションが

事例2 RPA導入における主要な課題

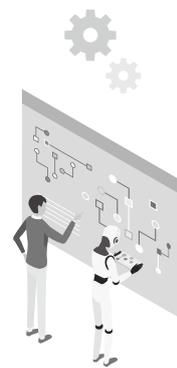
a. リソースとスキルのギャップ

RPAやAI導入には専門的な知識と技術が必要です。社内に必要なスキルやリソースが不足している場合、外部の専門家にサポートを求めることが重要です。どのようにして適切なリソースを確保し、必要なスキルを身につけるかが、RPAやAI導入の成功に直結します。

b. 継続的なメンテナンスとアップデート

RPAやAIは設定後も定期的なメンテナンスやアップデートが必要です。この継続的な管理が、システムの古さや効率の低下を防ぎます。定期的なメンテナンス計画の立案と実施は、RPA導入後の成果を維持するために不可欠です。

鍵となります。



まとめ：結論と今後の展望

RPAやAI導入は、中小企業にとって多くの機会をもたらす一方で、適切な準備と計画が不可欠です。この第5回の記事では、RPA導入の注意点と課題に焦点を当てました。今回は「RPAの今後の展望と可能性」について探ります。RPAやAIが今後どのように進化し、ビジネスにどのような影響を与えるかを見ていきましょう。次回もお楽しみに！

AIエンジニア
桑谷 謙吾

株式会社サトウ
代表取締役

Profile

1977年生まれ出雲市出身
外資系IT企業で生成AI、深層学習、強化学習を研究しているエンジニア。商工会議所をはじめとした支援機関に所属し、中小企業のサポートを行っています。



働きざかりの健康づくり情報

<不適切な飲酒による影響>



成人男性の1日の適度な飲酒

※女性・高齢者はこの半量



○自分の飲酒量を振り返りましょう
肝臓でのアルコールの処理能力は、性別や年齢によっても差があります。女性や高齢者は成人男性の半分が適量と言われ、特に注意が必要です。節度ある適度な飲酒量は1日平均純アルコール約20gと言われて

～適正飲酒の10か条～

- 1 楽しく飲むのが一番
- 2 食べながら適量範囲で
- 3 強いお酒は薄めて
- 4 週に2日は休肝日
- 5 長時間飲み続けない
- 6 他人に無理強いしない
- 7 薬と一緒に飲まない
- 8 妊娠中と授乳中は避ける
- 9 飲酒後の運動・入浴は要注意
- 10 肝臓などの定期検査を

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、飲酒量が増えていませんか。
適度な飲酒は、リラックス効果や動脈硬化を予防するなど心身ともに有益な作用をもたらします。しか

し、多量飲酒や20歳未満・妊産婦の飲酒などの不適切な飲酒は、身体だけではなく、心の健康にも影響を及ぼします。自身の飲酒習慣を見直して、楽しく健康的な生活を送りましょう。

○適正飲酒の10か条

適正飲酒をすることで、適正体重を保つことができたり、メタボリックシンドロームの予防につながったりと、自身の健康にも良いことが沢山あります。適正飲酒の10か条を参考に、お酒と上手に付き合いましょう。

飲酒習慣を見直してみましよう

○忘年会シーズンは 飲みすぎに注意！
忘年会や新年会などで、12月～1月はお酒を飲む機会が増えてきます。多量飲酒になりやすく、アルコール依存症や肝機能障害を起こすリスクも高まります。飲みすぎに気を付けながら楽しく飲みましょう。

【出雲保健所での相談】

・お酒の困りごと相談（予約制）
原則毎月第2水曜日 9時～11時
・保健師による相談（随時）
電話や来所での相談を行っています。

*お酒の困りごと相談の予約や来所相談の希望は事前にご連絡ください。

お問合せ先

出雲保健所心の健康支援課
Tel 0853 21・1653

C		地		分
味			半	
		波		大
A	中			位
賀		当	B	日
	況		紙	号

漢字詰めクロスワード

年	記	変	寒	状
画	上	固	意	等
身	用			

(ルール)

- ・リストから漢字を選び、空いたマスに埋めてクロスワードを完成させましょう。
- ・ひとつの文字は1回しか使えません。
- ・最後に、A～Cのマスに入る漢字でできる三字熟語を答えてください。

正解者の中から、抽選で3名様に図書カードを差しあげます。
なお、当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

- ◆応募方法 はがき、メール、またはWebで応募
- ◆記入事項 答えと郵便番号・住所・事業所名・氏名のほか、必ず本誌へのご意見、ご感想、今月号の記事の中で心に残った内容などをご記入ください。
- ◆応募先 はがき… 〒693-0011出雲市大津町1131-1出雲商工会議所「クロスワード」係
メール… izm@izmcci.or.jp 件名「クロスワード」
- ◆締め切り **2023年12月22日(消印有効)** Web応募はこちらから▶

11月号答え

地	球	化	学		格
鎮		石		健	闘
祭	日		現	在	
	用	心	金		頭
備	品		書	簡	文
蓄		保	留		字
A	B	C			
文	化	祭			

ベストセラーランキング

11月

※価格はすべて税込み(今井書店出雲店調べ)

- 続 窓ぎわのトットちゃん
黒柳徹子/著(講談社、価格1,650円)
- 転生したらスライムだった件 21
伏瀬/著(マイクロマガジン社、価格1,100円)
- あなたが誰かを殺した
東野圭吾/著(講談社、価格1,980円)
- パンどろぼうとほっかほっかー
柴田ケイコ/著(KADOKAWA、価格1,430円)
- ヒマラヤ大聖者が導く年齢にとらわれない生き方
相川圭子/著(中央公論新社、価格1,650円)
- 大ピンチずかん
鈴木のりたけ/著(小学館、価格1,650円)
- 星を編む
凧良ゆう/著(講談社、価格1,760円)
- じい散歩 妻の反乱
藤野千夜/著(双葉社、価格1,870円)
- レーエンデ国物語 喝采か沈黙か
多崎礼/著(講談社、価格2,090円)
- なれのはて
加藤シゲアキ/著(講談社、価格2,145円)

雨がかららない、アスファルト舗装の

鉄道高架下 月極め駐車場 契約者募集のご案内

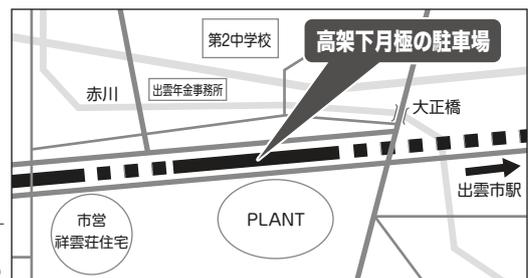
場所：JR出雲市駅～西出雲駅間 高架下駐車場
(出雲PLANT北側付近)

募集台数：今回20台

ご利用料金：1ヶ月 5,000円(税別)

お問い合わせ/お申し込み

出雲ターミナル株式会社 TEL 0853-21-6783
FAX 0853-21-6782 (担当：今岡/吾郷)



ジョイメイトしまねが社員の皆様の福利厚生をサポートします!

●会費：一人月額 1,000円(年間12,000円)

◎ジョイメイトしまねに加入すると以下のようなサポートが受けられます。



健康診断 上限6,000円補助	インフルエンザ予防接種 600円補助(1回/年度)	NEW 歯科健診(歯科治療含む) 600円補助(1回/年度)	5年に1度 永年勤続 5,000円~10,000円給付
祝金・見舞金給付 (例)結婚祝金20,000円	忘・新年会(指定店利用) 宿泊付き2,000円 NEW 日帰り1,000円 宿泊付き又は日帰り(1回/年度)	抽選で お食事割引券 1,000円プレゼント (指定店)	割引指定店 約400店舗
ドライブレコーダー購入 2,000円補助(1回/5年度)	ETC装着セットアップ 2,000円補助(1回/年度)	ジョイメイトしまね推奨ツアー 1,000円~10,000円補助	ツアー 2,000円割引 (指定の旅行代理店)
隔年 熟年夫婦旅行 10,000円割引	隠岐汽船(1回/年度) 1,000円割引 (隠岐地区会員は3,000円)	記載のサービスは一例です。 令和5年4月1日現在	(一財)島根県東部勤労者共済会

「2,100事業所・29,500人をサポート中」まずはお電話下さい! ジョイメイトしまね ☎(0852)28-6555

会議所カレンダー

12/10(日) 1/9(火)

今後の主な動き

12月	11月	月	定例商工相談(法律)
	12月	火	工業部会総会・出雲市役所との意見交換会
	13日	水	商業部会総会
	18日	月	定例商工相談(発明)
	19日	火	ITなんでも相談会
1月	9日	火	定例商工相談(法律)

各種会合・お祝い・ご法要 承ります

1865年(慶応元年)創業

ホテル武志山荘

〒693-0001 出雲市今市町2041
TEL 0853-21-1111

別荘 武志屋本店

〒693-0001 出雲市今市町1626
TEL 0853-21-0063

安心を明日につなぐ

県共済の火災共済

火災事故のほか落雷、破裂爆発、風災、雪災の自然災害も担保します。

島根県火災共済協同組合

〒690-0886 松江市母衣町55-4 TEL (0852) 21-0249

お申し込み・ご相談は
出雲商工会議所へ TEL 25-3706

出雲商工会議所報出雲12月号(通巻673号)

発行日/令和5年12月10日
発行所/出雲商工会議所
〒693-0011 出雲市大津町1131-1
発行人/山岡 尚
印刷所/武永印刷株式会社

残高照会や入出金明細照会が無料で
ご利用いただけます！

ごうぎん Biz ポータル

法人・個人事業主さま向けのビジネスポータルサイト

Bizポータルとビジネスインターネット
バンキングは連携してご利用可能です。

- 残高照会
- 入出金明細照会・振込入金明細照会
- 当行の便利なサービスやキャンペーン情報配信
- 当行の各種サービスに簡単ログイン

銀行窓口よりお得な振込手数料

ビジネス インターネット バンキング

振込など決済業務のスピードアップを実現する
バンキングサービス

【サービスのポイント】

- 振込手数料などが窓口よりお得
- 安心のセキュリティ

【主な機能】

- オンラインサービス (残高照会、入出金明細照会、振込入金明細照会、
資金移動(振替/振込)、税金・各種料金の払込み)
- 一括データ伝送サービス (総合振込、給与・賞与振込、口座振替、
地方税一括納付)

※ご利用にはサービス内容により手数料が必要となります。

お問い合わせは

お近くの山陰合同銀行の窓口または、ビジネスインターネットバンキングヘルプデスクへ

 **0120-287-885** 受付時間/平日9:00~17:00(銀行休業日は除く)

詳しくはごうぎん窓口またはホームページをご確認ください。

 **ごうぎん**
株式会社山陰合同銀行

～お茶を通して心の ゆとりをお届け致します～

お茶は人に「健康」と「やすらぎ」を与えてくれます。
これからも茶三代一のお茶を通して皆様方に心のゆとりと共に、
家族団らんのひととき、健康をお届けして参ります。



茶三代一オンラインショップBASE店
<https://chasandai.official.ec>



株式会社 **茶三代一**

〒693-0043
島根県出雲市長浜町729-6

TEL.0853-28-2123



アクサ生命

みんなと 会社の未来を 健康に。

健康経営アクサ式

人生100年時代だからこそ、アクサの健康経営を。
心と身体の健康だけでなく、夢や生きがい、
働きがいといった「社会的健康」までサポート。
社員一人ひとりが生き活きと元気になることで、会社がひとつになり、
生産性も向上する。そんな好循環を生みだしていきます。

Know You Can

そう。あなたなら、できる。

AXA-A2-2109-0345/9F7 「健康経営®」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ（弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など）を共済制度／福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社 山陰支社 出雲営業所 〒693-0011 島根県出雲市大津町1131-1 出雲商工会館4F TEL：0853-23-6276